

公立図書館における評価に関する実態調査票 【共通】（都道府県立図書館用）

地方公共団体コード(半角)		自治体名	
図書館名		記入者職・氏名	
電話番号		メールアドレス	

【問1】平成20年4月1日現在の状況をお答えください。(ア欄)(イ欄)(カ欄)は下記の選択肢からお選びください。自治体内に複数図書館が設置されている場合は中心館の状況をお答えください。

(ア欄)自治体人口規模		(イ欄)運営形態(複数選択可)				
(イ欄)自治体区分	都道府県	(オ欄)(イ欄)が「その他」の場合				
(ウ欄)図書館設置年(西暦)		(カ欄)図書館協議会				
		(キ欄)(カ欄)が「2」の場合の名称				
(ク欄)その他(中心館とその他の館の状況または評価の方法が大きく異なる場合は状況等をご記入ください)						

選択肢

- | | | |
|--------------|--------------------------|-----------------------------------|
| 【ア欄 自治体人口規模】 | 【イ欄 運営形態】 | 【カ欄 図書館協議会の設置】 |
| 1 百万人未満 | 1 直営 | 1 図書館法に基づく協議会を設置 |
| 2 百万人～五百万人 | 2 直営、一部委託 | 2 図書館法以外の協議会等を設置((キ欄)に名称をご記入ください) |
| 3 五百万人超～一千万人 | 3 指定管理者(一部直営を含む。) | 3 設置していない |
| 4 一千万人超 | 4 その他 ((オ欄)に具体的にご記入ください) | |

【問2】貴都道府県立図書館・教育委員会・図書館協議会等が実施した図書館運営に関する調査(業務統計¹⁾の集計を含む)についてお答えください。また、その調査(業務統計の集計を含む)を評価に活用しているかどうかについてもお答えください。

なお、業務統計を複数回(月次、年次など)集計している場合は、最も図書館評価にかかわる統計のうち直近のものについてお答えください。業務統計を除く調査等について複数実施している場合は、直近のものについてご回答ください。

(ア欄)から(シ欄)については、調査票下部の各欄の選択肢より1つだけお選びください。

調査の種類	(ア欄)実施の有無	調査名(もしあれば)	調査方法等							評価への活用				
			実施時期(西暦)	(イ欄)実施主体	(ウ欄)頻度	(エ欄)予算措置	(オ欄)調査項目数	(カ欄)回答者数	(キ欄)調査実施者	(ク欄)調査の公表	(ケ欄)評価の有無	(コ欄)評価の目的	(サ欄)数値目標	(シ欄)評価の公表
業務統計(定期)														
業務統計(臨時)														
来館者調査														
住民アンケート														
行政モニタアンケート														
その他														

※ (ア欄)実施の有無の各調査の種類において1つでも「1 有」と回答された場合は、「調査・評価実施館」シートの【問3】へ、すべて「2 無」と回答された場合は、「調査・評価未実施館」シートの【問6】へお進みください。

上記で「その他」を選択した場合、下記に具体的内容をお書きください。

選択肢

- | | | | | |
|------------|---------------|---------|--------------|------------|
| 【ア欄 実施の有無】 | 【イ欄 実施主体】 | 【ウ欄 頻度】 | 【エ欄 予算措置】 | 【オ欄 調査項目数】 |
| 1 有 | 1 図書館 | 1 年1回 | 1 予算を計上している | 1 10未満 |
| 2 無 | 2 教育委員会 | 2 年2回以上 | 2 予算を計上していない | 2 10～20 |
| | 3 図書館法に基づく協議会 | 3 隔年 | | 3 21～30 |
| | 4 上記以外の図書館協議会 | 4 その他 | | 4 31以上 |
| | 5 その他 | 5 不定期 | | |
-
- | | | | |
|-----------|------------|-----------------------|------------|
| 【カ欄 回答者数】 | 【キ欄 調査実施者】 | 【ク欄 調査結果の公表】 | 【ケ欄 評価の有無】 |
| 1 100以下 | 1 職員 | 1 電子媒体(webなど)のみで公表 | 1 有 |
| 2 ～200 | 2 業者等への委託 | 2 紙媒体(館報、事業概要など)のみで公表 | 2 無 |
| 3 ～300 | 3 ボランティア | 3 電子、紙媒体ともに公表 | |
| 4 ～400 | 4 その他 | 4 公表していない | |
-
- | | | |
|------------|-----------|-----------------------|
| 【コ欄 評価の目的】 | 【サ欄 数値目標】 | 【シ欄 評価の公表】 |
| 1 自己評価 | 1 有 | 1 電子媒体(webなど)のみで公表 |
| 2 行政評価 | 2 無 | 2 紙媒体(館報、事業概要など)のみで公表 |
| 3 委託業者等の評価 | | 3 電子、紙媒体ともに公表 |
| 4 評価はしていない | | 4 公表していない |

1) 業務統計とは日常的な業務記録から集計できるもの。例えば貸出統計、レファレンス統計など。

公立図書館における評価に関する実態調査票 【調査・評価実施館】（都道府県立図書館用）

地方公共団体コード(半角)		自治体名	
図書館名		記入者職・氏名	
電話番号		メールアドレス	

【問3】貴図書館、貴自治体の教育委員会・図書館協議会等が実施した調査及び評価の内容についてお答えください。

(1)【事業計画の有無】図書館運営にあたって、目標に向けての事業年次計画(中長期計画を含む)を策定し、実施したか(または実施しているか)。

選択肢

回答欄

- 1 実施した(または実施中)
- 2 未実施だが計画中(平成20年度実施を含む)
- 3 未実施(計画もなし)

(2)【評価の実施】図書館運営にあたって、調査の結果に基づき、何らかの「図書館評価」(前年度との比較、基準との比較、他館との比較等)を実施したか。

選択肢

回答欄

- 1 事業年次計画(中長期計画を含む)に沿って図書館評価を実施した。 } 設問(3)へ
- 2 事業年次計画(中長期計画を含む)とは関係なく、図書館評価を実施した。 }
- 3 調査は実施し、評価は未実施だが計画中(平成20年度実施を含む) } 設問(5)へ
- 4 調査は実施したが、評価は未実施(評価の予定なし) } 設問(2a)へ

(2a)【未実施の理由】(2)の選択肢4 調査は実施したが、評価は未実施(評価の予定なし)に回答した館がお答えください。実施できない理由を下記の選択肢から3つまでお選びください。「その他」の場合は、具体的にお書きください。

回答欄		「その他」の場合は具体的内容を下記にお書きください。

選択肢

- 1 実施のための時間や人手が足りない
 - 2 実施のための予算を確保できない
 - 3 評価に意義を見出せない(必要性を感じない)
 - 4 評価の結果の活用の仕方がわからない
 - 5 評価の具体的な実施方法がわからない
 - 6 評価についてこれまで意識することはまったくなかった
 - 7 その他
 - 8 わからない
- } 設問(5)へ

(3)【評価指標】評価にあたって特定の評価指標を選別し、設定しているか。

選択肢

回答欄

- 1 設定している
 - 2 設定していない
- 設問(4) へ

(3a) 評価指標として選定した項目(過去に選定したのもなるべく含めてください)を次ページの選択肢からお選びください。(複数回答可)

回答欄	「その他」の具体的な内容							
(ア欄)全般								
(イ欄)貸出・閲覧								
(ウ欄)蔵書・受入								
(エ欄)職員								
(オ欄)レファレンス・サービス								
(カ欄)行事・展示								
(キ欄)その他のサービス								
(ク欄)施設								
(ケ欄)業務								
(コ欄)経費								
(サ欄)その他								

選択肢

【ア欄 全般】

- 1 図書館に対する満足度
- 2 入館者数(館内利用者数)
- 3 開館日数
- 4 開館時間
- 5 その他

【イ欄 貸出・閲覧・複写】

- 1 貸出・閲覧サービスに対する満足度
- 2 館外貸出延べ冊数(貸出件数)
- 3 貸出密度(人口当たり貸出延べ冊数)
- 4 実質貸出密度(登録者当たり貸出延べ冊数)
- 5 貸出者数
- 6 登録者数(登録率)
- 7 電子複写枚数
- 8 館内利用された資料数(館内貸出件数を含む)
- 9 閉架書庫からの資料出納所要時間
- 10 相互(協力)貸借冊数:借受数
- 11 相互(協力)貸借冊数:貸出数
- 12 他館からの文献複写の枚数
- 13 他館への文献複写の枚数
- 14 その他

【ウ欄 蔵書・受入】

- 1 蔵書に対する満足度
- 2 蔵書冊数
- 3 受入冊数(購入+寄贈冊数)
- 4 寄贈受入数
- 5 除籍・廃棄冊数
- 6 蔵書回転率(貸出件数÷蔵書冊数)
- 7 蔵書新鮮度(受入冊数÷蔵書冊数)
- 8 雑誌種数
- 9 新聞紙数
- 10 AV資料の所蔵数
- 11 AV資料の新規購入数
- 12 その他

【エ欄 職員等】

- 1 職員に対する満足度
- 2 職員数
- 3 専任職員数
- 4 兼任職員数
- 5 有資格者数(率)
- 6 研修参加人数(回数)
- 7 ボランティア人数
- 8 その他

【オ欄 レファレンス・サービス】

- 1 レファレンス・サービスに対する満足度
- 2 受付件数
- 3 回答件数(回答率)
- 4 他館からのレファレンスの受付件数
- 5 他館からのレファレンスの回答件数(回答率)
- 6 参考図書冊数
- 7 データベース利用(代行検索)件数
- 8 その他

【カ欄 行事・展示】

- 1 行事・展示に対する満足度
- 2 開催回数
- 3 参加者数
- 4 その他

【キ欄 その他のサービス】

- 1 パソコン設置数
- 2 インターネット端末数
- 3 図書館HPの満足度
- 4 図書館HPアクセス数
- 5 障害者サービス(満足度など)
- 6 重点情報サービス(満足度など)
- 7 蔵書検索(OPAC検索)件数
- 8 その他

【ク欄 施設・設備】

- 1 施設に対する満足度
- 2 閲覧席数
- 3 座席占有率
- 4 収蔵能力
- 5 建物の面積
- 6 BM(移動図書館)台数
- 7 その他

【ケ欄 目録整理等業務】

- 1 整理冊数
- 2 資料提供所要日数(受入・整理)
- 3 目録作成件数
- 4 製本冊数
- 5 その他

【コ欄 経費】

- 1 経常経費
- 2 人件費
- 3 資料費
- 4 図書購入費
- 5 製本費
- 6 その他

【サ欄 その他】

- 1 配架の正確性
- 2 館報・PR紙の発行回数
- 3 図書館協議会等の開催回数
- 4 図書館員向け研修の開催回数(参加人数)
- 5 その他



(3b) 直近の評価で選定した評価指標のおよその数及び指標設定基準や留意していることを具体的にお書きください。

評価指標のおよその個数: 個



(3c) 量的評価以外の質的評価について評価指標を設定している場合、内容を具体的にお書きください。



(3d) 自治体における行政(政策)評価の一環として特に使用している評価指標があればお書きください。



(3e) 指定管理者制度または業務委託を目的として特に使用している評価指標があればお書きください。



(3f) 評価指標について、数値目標を設定しているか。

選択肢

- 1 設定している(全部)
- 2 設定している(一部)
- 3 設定していない



(4)へ

(4) 【比較】評価にあたって何らかの比較を行っているか。

回答欄(複数回答可)		

- 選択肢
- 1 数値目標との比較
 - 2 過去との比較
 - 3 他の図書館との比較
 - 4 基準類との比較
 - 5 その他の比較
 - 6 比較は行っていない → 設問(5)へ
- } 設問(4a)へ

(4a)上記で1～5を選択した場合は、内容を具体的にお書きください。

--

(5) 【PDS】PDS(plan do see)又はPDCA(plan do check action)のサイクルを確立し、調査又は評価の結果を図書館運営の改善の取り組みに活かしているか。

回答欄

- 選択肢
- 1 活かしている
 - 2 活かしていない
 - 3 わからない

上記で「1 活かしている」を選択した場合は、方法を具体的にお書きください。

--

(6) 【外部機関】調査又は評価について外部機関の視点を取り入れているか。

回答欄

- 選択肢
- 1 取り入れている
 - 2 取り入っていない

上記で「1 取り入れている」を選択した場合

(6a)外部機関の種類を下記の選択肢から選んでください。(複数回答可)

回答欄			「その他」の具体的内容

選択肢

- 1 図書館法に基づく図書館協議会
- 2 図書館法以外の図書館協議会
- 3 教育委員会
- 4 住民(利用者)
- 5 その他

(6b) 外部機関がかかわるタイミングを下記の選択肢からお選びください。(複数回答可)

回答欄					「その他」の具体的内容

選択肢

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1 評価計画の策定 | 5 評価及び分析 |
| 2 評価指標の作成、選定 | 6 評価結果に基づく業務サービスの改善 |
| 3 数値目標の作成 | 7 その他 |
| 4 調査項目の作成 | |

(7)【負担】調査又は評価の実施にあたって、経費や労力などの負担軽減の工夫を行っているか。

回答欄	選択肢
	1 行っている
	2 行っていない

上記で「1 行っている」を選択した場合は、工夫の方法を具体的にお書きください。

--

(8)【問題点】調査・評価を実施した際の問題点を下記の選択肢からお選びください(主なものを3つまで、選択肢は(9)の設問の下にあります。)

回答欄	「9 その他」の具体的内容		

(9)【実施を容易にするために必要なもの】調査・評価の実施を容易にするには、何が必要と考えますか。下記の選択肢からお選びください。(主なものを3つまで)

回答欄	「8 その他」の場合、具体的内容をお書きください。		

選択肢

【(8)問題点】

- 1 予算の不足
- 2 人手・時間の不足
- 3 結果が具体的な改善に結びつかない
- 4 調査・評価が実際に役立つのかどうかよくわからない
- 5 評価指標やその数値目標がうまく設定できない
- 6 図書館調査・評価の用語や概念が十分に理解できない
- 7 データの分析方法(統計学)がよくわからない
- 8 データの信頼性に疑問を感じる(標本が少なすぎるなど)
- 9 その他

選択肢

【(9)実施を容易にするために必要なもの】

- 1 調査・評価に関する職員研修
- 2 調査・評価に関する入門書(マニュアル)
- 3 図書館員向けの統計分析の入門書
- 4 調査・評価に関する全国的な事例集
- 5 他の図書館のデータが一覧できるデータ集
- 6 調査・評価について相談できる窓口または機関のリスト
- 7 調査機関等に委託するのに十分な予算
- 8 その他

【問4】貴図書館、貴自治体の教育委員会・図書館協議会等が実施した次の「調査」の内容についてお答えください。

(1)「来館者調査」を実施した場合には、その内容(項目)を次ページの選択肢から選び、該当数字を入力してください。(複数回答可)

回答欄	「22 その他」の具体的内容					

(1a) 来館者調査を実施している時期及び調査日数について、お答えください。実施時期は、調査初日の属する月をお書きください。また、「秋の読書週間に実施した」とような特別な場合は、「その他」にご記入ください(数字は半角英数でご記入ください。)

実施月	月	その他	
調査日数	日間		

(2)「住民アンケート」「行政モニタアンケート」の調査を実施した場合には、その内容(項目)を次ページの選択肢から選び、該当数字を入力してください。(複数回答可)

回答欄	「22 その他」の具体的内容					

選択肢 (1)(2)の選択肢は共通です。

1 回答者の属性(性別、年齢)

9 貸出サービス(貸出冊数、返却期限等)の満足度 17 施設・設備(館内の居心地、座席数等)の満足度

- | | | |
|--------------------------|-------------------------|------------------------|
| 2 図書館の利用頻度 | 10 予約サービス、リクエストサービスの満足度 | 18 行事・展示(お話し会、講座等)の満足度 |
| 3 図書館を利用しない場合の理由 | 11 相互(協力)貸借の満足度 | 19 図書館サービスの重要度または認知度 |
| 4 施設へのアクセス(近さ、交通の便等)の満足度 | 12 レファレンス・サービスの満足度 | 20 充実してほしいサービス |
| 5 開館時間、曜日の満足度 | 13 職員に対する満足度 | 21 図書館全体の満足度 |
| 6 利用したことのある図書館サービス | 14 OPACの満足度 | 22 その他 |
| 7 蔵書(図書、新聞、雑誌等)の満足度 | 15 インターネット端末の提供の満足度 | |
| 8 AV資料(ビデオ、CD等)の満足度 | 16 図書館ホームページの満足度 | |

(3)市区町村立図書館に対して都道府県立図書館の信頼度調査を行っているか。

回答欄	選択肢
	1 行っている 2 行っていない

上記で「1 行っている」を選択した場合は、内容をお書きください。

【問5】 図書館評価について、ご意見がありましたら、お書きください。

公立図書館における評価に関する実態調査票【調査・評価未実施館】（都道府県立図書館用）

地方公共団体コード(半角)		自治体名	
図書館名		記入者職・氏名	
電話番号		メールアドレス	

調査・評価の未実施館へお尋ねします。

【問6】今後の「調査・評価」を実施する予定等についてお答えください。

(1)【今後の予定】調査・評価を実施する予定はありますか。選択肢から1つお選びください。

回答欄	選択肢 1 実施が決定している 2 実施を検討中 3 必要性を感じているが、未検討 4 必要性を感じているが、実施できない 5 必要性を認めない 6 わからない	(1a) 実施の予定時期を選択肢からお選びください。 設問(2)へ	回答欄	選択肢 1 平成20年度に実施 2 平成21年度に実施 3 平成22年度以降実施 4 未定
			回答欄	

(2)【未実施の理由】実施できない(今まで実施できなかった)理由を下記の選択肢から3つまでお選びください。「その他」の場合は、具体的にお書きください。

回答欄	「その他」の場合は具体的内容を下記にお書きください。		

(3)【実施に必要となるもの】調査・評価の実施を容易にするには、何が必要と考えますか。下記の選択肢から3つまでお選びください。「その他」の場合は、具体的にお書きください。

回答欄	「その他」の場合は具体的内容を下記にお書きください。		

【(2)未実施の理由】

- 1 実施のための時間や人手が足りない
- 2 実施のための予算を確保できない
- 3 調査・評価に意義を見出せない(必要性を感じない)
- 4 調査・評価の結果の活用の仕方がわからない
- 5 調査・評価の具体的な実施方法がわからない
- 6 調査・評価についてこれまで意識することはまったくなかった
- 7 その他
- 8 わからない

【(3)実施に必要となるもの】

- 1 調査・評価に関する職員研修
- 2 調査・評価に関する入門書(マニュアル)
- 3 図書館員向けの統計分析の入門書
- 4 調査・評価に関する全国的な事例集
- 5 他の図書館のデータが一覧できるデータ集
- 6 調査・評価について相談できる窓口または機関のリスト
- 7 調査機関等に委託するのに十分な予算
- 8 その他
- 9 わからない

【問7】図書館評価について、ご意見がありましたら、お書きください。

公立図書館における評価に関する実態調査票 【共通】 (市区町村立図書館用)

地方公共団体コード(半角)		自治体名	
図書館名		記入者職・氏名	
電話番号		メールアドレス	

【問1】平成20年4月1日現在の状況をお答えください。(ア欄)(工欄)(カ欄)は下記の選択肢からお選びください。自治体内に複数図書館が設置されている場合は中心館の状況をお答えください。

(ア欄)自治体人口規模		(工欄)運営形態(複数選択可)					
(イ欄)自治体区分		(オ欄)(工欄)が「その他」の場合					
(ウ欄)図書館設置年(西暦)		(カ欄)図書館協議会					
		(キ欄)(カ欄)が「2」の場合の名称					
(ク欄)その他(中心館とその他の館の状況または評価の方法が大きく異なる場合は状況等をご記入ください)							

選択肢

【ア欄 自治体人口規模】	【イ欄 自治体区分】	【工欄 運営形態】	【カ欄 図書館協議会の設置】
1 四万人未満	1 政令指定都市	1 直営	1 図書館法に基づく協議会を設置
2 四万人超～十万人以下	2 市	2 直営、一部委託	2 図書館法以外の協議会等を設置((オ欄)に名称をご記入ください)
3 十万人超～五十万人以下	3 町村	3 指定管理者(一部直営を含む)、3 設置していない	
4 五十万人超	4 特別区	4 その他 ((オ欄)に具体的にご記入ください)	

【問2】貴市区町村立図書館・教育委員会・図書館協議会等が実施した図書館運営に関する調査(業務統計¹⁾の集計を含む)についてお答えください。また、その調査(業務統計の集計を含む)を評価に活用しているかどうかについてもお答えください。

なお、業務統計を複数回(月次、年次など)集計している場合は、最も図書館評価にかかわる統計のうち直近のものについてお答えください。業務統計を除く調査等について複数実施している場合は、直近のものについてご回答ください。

(ア欄)から(シ欄)については、調査票下部の各欄の選択肢より1つだけお選びください。

調査の種類	(ア欄)実施の有無	調査名(もしあれば)	調査方法等							評価への活用				
			実施時期(西暦)	(イ欄)実施主体	(ウ欄)頻度	(エ欄)予算措置	(オ欄)調査項目数	(カ欄)回答者数	(キ欄)調査実施者	(ク欄)調査の公表	(ケ欄)評価の有無	(コ欄)評価の目的	(サ欄)数値目標	(シ欄)評価の公表
業務統計(定期)														
業務統計(臨時)														
来館者調査														
住民アンケート														
行政モニタアンケート														
その他														

※ (ア欄)実施の有無の各調査の種類において1つでも「1 有」と回答された場合は、「調査・評価実施館」シートの【問3】へ、すべて「2 無」と回答された場合は、「調査・評価未実施館」シートの【問6】へお進みください。

上記で「その他」を選択した場合、下記に具体的内容をお書きください。

選択肢

【ア欄 実施の有無】	【イ欄 実施主体】	【ウ欄 頻度】	【エ欄 予算措置】	【オ欄 調査項目数】
1 有	1 図書館	1 年1回	1 予算を計上している	1 10未満
2 無	2 教育委員会	2 年2回以上	2 予算を計上していない	2 10～20
	3 図書館法に基づく協議会	3 隔年		3 21～30
	4 上記以外の図書館協議会	4 その他		4 31以上
	5 その他	5 不定期		

【カ欄 回答者数】	【キ欄 調査実施者】	【ク欄 調査結果の公表】	【ケ欄 評価の有無】
1 100以下	1 職員	1 電子媒体(webなど)のみで公表	1 有
2 ～200	2 業者等への委託	2 紙媒体(館報、事業概要など)のみで公表	2 無
3 ～300	3 ボランティア	3 電子、紙媒体ともに公表	
4 ～400	4 その他	4 公表していない	

【コ欄 評価の目的】	【サ欄 数値目標】	【シ欄 評価の公表】
1 自己評価	1 有	1 電子媒体(webなど)のみで公表
2 行政評価	2 無	2 紙媒体(館報、事業概要など)のみで公表
3 委託業者等の評価		3 電子、紙媒体ともに公表
4 評価はしていない		4 公表していない

1) 業務統計とは日常的な業務記録から集計できるもの。例えば貸出統計、レファレンス統計など。

公立図書館における評価に関する実態調査票 【調査・評価実施館】（市区町村立図書館用）

地方公共団体コード(半角)		自治体名	
図書館名		記入者職・氏名	
電話番号		メールアドレス	

【問3】 貴図書館、貴自治体の教育委員会・図書館協議会等が実施した調査及び評価の内容についてお答えください。

(1) 【事業計画の有無】図書館運営にあたって、目標に向けての事業年次計画(中長期計画を含む)を策定し、実施したか(または実施しているか)。

選択肢

回答欄	1 実施した(または実施中) 2 未実施だが計画中(平成20年度実施を含む) 3 未実施(計画もなし)
-----	---

(2) 【評価の実施】図書館運営にあたって、調査の結果に基づき、何らかの「図書館評価」(前年度との比較、基準との比較、他館との比較等)を実施したか。

選択肢

回答欄	1 事業年次計画(中長期計画を含む)に沿って図書館評価を実施した。 2 事業年次計画(中長期計画を含む)とは関係なく、図書館評価を実施した。 3 調査は実施し、評価は未実施だが計画中(平成20年度実施を含む) 4 調査は実施したが、評価は未実施(評価の予定なし)	} 設問(3)へ } 設問(5)へ } 設問(2a)へ
-----	--	-----------------------------------

(2a) 【未実施の理由】(2)の選択肢4 調査は実施したが、評価は未実施(評価の予定なし)に回答した館がお答えください。実施できない理由を下記の選択肢から**3つまで**お選びください。「その他」の場合は、具体的にお書きください。

回答欄	「その他」の場合は具体的内容を下記にお書きください。								

選択肢

- | | | |
|---|---|--------|
| 1 実施のための時間や人手が足りない
2 実施のための予算を確保できない
3 評価に意義を見出せない(必要性を感じない)
4 評価の結果の活用の仕方がわからない
5 評価の具体的な実施方法がわからない
6 評価についてこれまで意識することはまったくなかった
7 その他
8 わからない | } | 設問(5)へ |
|---|---|--------|

(3) 【評価指標】評価にあたって特定の評価指標を選別し、設定しているか。

選択肢

回答欄	1 設定している 2 設定していない	} 設問(4)へ
-----	-----------------------	----------

(3a) 評価指標として選定した項目(過去に選定したのももなるべく含めてください)を次ページの選択肢からお選びください。(複数回答可)

回答欄	「その他」の具体的な内容
(ア欄)全般	
(イ欄)貸出・閲覧	
(ウ欄)蔵書・受入	
(エ欄)職員	
(オ欄)レファレンス・サービス	
(カ欄)行事・展示	
(キ欄)その他のサービス	
(ク欄)施設	
(ケ欄)業務	
(コ欄)経費	
(サ欄)その他	

選択肢

【ア欄 全般】

- 1 図書館に対する満足度
- 2 入館者数(館内利用者数)
- 3 開館日数
- 4 開館時間
- 5 その他

【イ欄 貸出・閲覧・複写】

- 1 貸出・閲覧サービスに対する満足度
- 2 館外貸出延べ冊数(貸出件数)
- 3 貸出密度(人口当たり貸出延べ冊数)
- 4 実質貸出密度(登録者当たり貸出延べ冊数)
- 5 貸出者数
- 6 登録者数(登録率)
- 7 電子複写枚数
- 8 館内利用された資料数(館内貸出件数を含む)
- 9 閉架書庫からの資料出納所要時間
- 10 相互(協力)貸借冊数:借受数
- 11 相互(協力)貸借冊数:貸出数
- 12 他館からの文献複写の枚数
- 13 他館への文献複写の枚数
- 14 その他

【ウ欄 蔵書・受入】

- 1 蔵書に対する満足度
- 2 蔵書冊数
- 3 受入冊数(購入+寄贈冊数)
- 4 寄贈受入数
- 5 除籍・廃棄冊数
- 6 蔵書回転率(貸出件数÷蔵書冊数)
- 7 蔵書新鮮度(受入冊数÷蔵書冊数)
- 8 雑誌種数
- 9 新聞紙数
- 10 AV資料の所蔵数
- 11 AV資料の新規購入数
- 12 その他

【エ欄 職員等】

- 1 職員に対する満足度
- 2 職員数
- 3 専任職員数
- 4 兼任職員数
- 5 有資格者数(率)
- 6 研修参加人数(回数)
- 7 ボランティア人数
- 8 その他

【オ欄 レファレンス・サービス】

- 1 レファレンス・サービスに対する満足度
- 2 受付件数
- 3 回答件数(回答率)
- 4 他館からのレファレンスの受付件数
- 5 他館からのレファレンスの回答件数(回答率)
- 6 参考図書冊数
- 7 データベース利用(代行検索)件数
- 8 その他

【カ欄 行事・展示】

- 1 行事・展示に対する満足度
- 2 開催回数
- 3 参加者数
- 4 その他

【ク欄 その他のサービス】

- 1 パソコン設置数
- 2 インターネット端末数
- 3 図書館HPの満足度
- 4 図書館HPアクセス数
- 5 障害者サービス(満足度など)
- 6 重点情報サービス(満足度など)
- 7 蔵書検索(OPAC検索)件数
- 8 その他

【コ欄 施設・設備】

- 1 施設に対する満足度
- 2 閲覧席数
- 3 座席占有率
- 4 収蔵能力
- 5 建物の面積
- 6 BM(移動図書館)台数
- 7 その他

【ケ欄 目録整理等業務】

- 1 整理冊数
- 2 資料提供所要日数(受入・整理)
- 3 目録作成件数
- 4 製本冊数
- 5 その他

【ク欄 経費】

- 1 経常経費
- 2 人件費
- 3 資料費
- 4 図書購入費
- 5 製本費
- 6 その他

【サ欄 その他】

- 1 配架の正確性
- 2 館報・PR紙の発行回数
- 3 図書館協議会等の開催回数
- 4 図書館員向け研修の開催回数(参加人数)
- 5 その他



(3b) 直近の評価で選定した評価指標のおよその数及び指標設定基準や留意していることを具体的にお書きください。

評価指標のおよその個数:	個



(3c) 量的評価以外の質的評価について評価指標を設定している場合、内容を具体的にお書きください。

--



(3d) 自治体における行政(政策)評価の一環として特に使用している評価指標があればお書きください。

--



(3e) 指定管理者制度または業務委託を目的として特に使用している評価指標があればお書きください。

--



(3f) 評価指標について、数値目標を設定しているか。

- | | |
|-----|--|
| 回答欄 | 選択肢
1 設定している(全部)
2 設定している(一部)
3 設定していない |
|-----|--|

↓ (4)へ

(4) 【比較】評価にあたって何らかの比較を行っているか。

回答欄 (複数回答可)		

- 選択肢
- 1 数値目標との比較
 - 2 過去との比較
 - 3 他の図書館との比較
 - 4 基準類との比較
 - 5 その他の比較
 - 6 比較は行っていない
- 設問(4a)へ
- 設問(5)へ

(4a)上記で1～5を選択した場合は、内容を具体的にお書きください。

--

(5) 【PDS】PDS(plan do see)又はPDCA(plan do check action)のサイクルを確立し、調査又は評価の結果を図書館運営の改善の取り組みに活かしているか。

回答欄

- 選択肢
- 1 活かしている
 - 2 活かしていない
 - 3 わからない

上記で「1 活かしている」を選択した場合は、方法を具体的にお書きください。

--

(6) 【外部機関】調査又は評価について外部機関の視点を取り入れているか。

回答欄

- 選択肢
- 1 取り入れている
 - 2 取り入っていない

上記で「1 取り入れている」を選択した場合

(6a)外部機関の種類を下記の選択肢から選んでください。(複数回答可)

回答欄			「その他」の具体的内容

選択肢

- 1 図書館法に基づく図書館協議会
- 2 図書館法以外の図書館協議会
- 3 教育委員会
- 4 住民(利用者)
- 5 その他

(6b) 外部機関がかかわるタイミングを下記の選択肢からお選びください。(複数回答可)

回答欄					「その他」の具体的内容

選択肢

- 1 評価計画の策定
- 2 評価指標の作成、選定
- 3 数値目標の作成
- 4 調査項目の作成
- 5 評価及び分析
- 6 評価結果に基づく業務サービスの改善
- 7 その他

(7) [負担] 調査又は評価の実施にあたって、経費や労力などの負担軽減の工夫を行っているか。

回答欄	選択肢
	1 行っている
	2 行っていない

上記で「1 行っている」を選択した場合は、工夫の方法を具体的にお書きください。

(8) 【問題点】調査・評価を実施した際の問題点を下記の選択肢からお選びください(主なものを3つまで、選択肢は(9)の設問の下にあります。)

回答欄	「9 その他」の具体的内容		

(9) 【実施を容易にするために必要なもの】調査・評価の実施を容易にするには、何が必要と考えますか。下記の選択肢からお選びください。(主なものを3つまで)

回答欄	「8 その他」の場合、具体的内容をお書きください。		

- | | |
|---|---|
| <p>選択肢</p> <p>【(8)問題点】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 予算の不足 2 人手・時間の不足 3 結果が具体的な改善に結びつかない 4 調査・評価が実際に役立つのかどうかよくわからない 5 評価指標やその数値目標がうまく設定できない 6 図書館調査・評価の用語や概念が十分に理解できない 7 データの分析方法(統計学)がよくわからない 8 データの信頼性に疑問を感じる(標本が少なすぎるなど) 9 その他 | <p>選択肢</p> <p>【(9)実施を容易にするために必要なもの】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 調査・評価に関する職員研修 2 調査・評価に関する入門書(マニュアル) 3 図書館員向けの統計分析の入門書 4 調査・評価に関する全国的な事例集 5 他の図書館のデータが一覧できるデータ集 6 調査・評価について相談できる窓口または機関のリスト 7 調査機関等に委託するのに十分な予算 8 その他 |
|---|---|

【問4】貴図書館、貴自治体の教育委員会・図書館協議会等が実施した次の「調査」の内容についてお答えください。

(1) 「来館者調査」を実施した場合には、その内容(項目)を次ページの選択肢から選び、該当数字を入力してください。(複数回答可)

回答欄	「22 その他」の具体的内容					

(1a) 来館者調査を実施している時期及び調査日数について、お答えください。実施時期は、調査初日の属する月をお書きください。また、「秋の読書週間に実施した」のような特別な場合は、「その他」にご記入ください(数字は半角英数でご記入ください。)

実施月	月	その他	
調査日数	日間		

(2) 「住民アンケート」「行政モニタアンケート」の調査を実施した場合には、その内容(項目)を次ページの選択肢から選び、該当数字を入力してください。(複数回答可)

回答欄	「22 その他」の具体的内容					

選択肢 (1)(2)の選択肢は共通です。

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|---------------------------|
| 1 回答者の属性(性別、年齢) | 9 貸出サービス(貸出冊数、返却期限等)の満足度 | 17 施設・設備(館内の居心地、座席数等)の満足度 |
| 2 図書館の利用頻度 | 10 予約サービス、リクエストサービスの満足度 | 18 行事・展示(お話し会、講座等)の満足度 |
| 3 図書館を利用しない場合の理由 | 11 相互(協力)貸借の満足度 | 19 図書館サービスの重要度または認知度 |
| 4 施設へのアクセス(近さ、交通の便等)の満足度 | 12 レファレンス・サービスの満足度 | 20 充実してほしいサービス |
| 5 開館時間、曜日の満足度 | 13 職員に対する満足度 | 21 図書館全体の満足度 |
| 6 利用したことのある図書館サービス | 14 OPACの満足度 | 22 その他 |
| 7 蔵書(図書、新聞、雑誌等)の満足度 | 15 インターネット端末の提供の満足度 | |
| 8 AV資料(ビデオ、CD等)の満足度 | 16 図書館ホームページの満足度 | |

【問5】 図書館評価について、ご意見がありましたら、お書きください。

公立図書館における評価に関する実態調査票【調査・評価未実施館】（市区町村立図書館用）

地方公共団体コード(半角)		自治体名	
図書館名		記入者職・氏名	
電話番号		メールアドレス	

調査・評価の未実施館へお尋ねします。

【問6】 今後の「調査・評価」を実施する予定等についてお答えください。

(1) [今後の予定] 調査・評価を実施する予定はありますか。選択肢から1つお選びください。

回答欄	選択肢 1 実施が決定している 2 実施を検討中 3 必要性を感じているが、未検討 4 必要性を感じているが、実施できない 5 必要性を認めない 6 わからない	(1a) 実施の予定時期を選択肢からお選びください。 設問(2)へ	回答欄	選択肢 1 平成20年度に実施 2 平成21年度に実施 3 平成22年度以降実施 4 未定
			回答欄	

(2) [未実施の理由] 実施できない(今まで実施できなかった)理由を下記の選択肢から**3つまで**お選びください。「その他」の場合は、具体的にお書きください。

回答欄	「その他」の場合は具体的内容を下記にお書きください。		

(3) [実施に必要となるもの] 調査・評価の実施を容易にするには、何が必要と考えますか。下記の選択肢から**3つまで**お選びください。「その他」の場合は、具体的にお書きください。

回答欄	「その他」の場合は具体的内容を下記にお書きください。		

【(2)未実施の理由】

- 1 実施のための時間や人手が足りない
- 2 実施のための予算を確保できない
- 3 調査・評価に意義を見出せない(必要性を感じない)
- 4 調査・評価の結果の活用の仕方がわからない
- 5 調査・評価の具体的な実施方法がわからない
- 6 調査・評価についてこれまで意識することはまったくなかった
- 7 その他
- 8 わからない

【(3)実施に必要となるもの】

- 1 調査・評価に関する職員研修
- 2 調査・評価に関する入門書(マニュアル)
- 3 図書館員向けの統計分析の入門書
- 4 調査・評価に関する全国的な事例集
- 5 他の図書館のデータが一覧できるデータ集
- 6 調査・評価について相談できる窓口または機関のリスト
- 7 調査機関等に委託するのに十分な予算
- 8 その他
- 9 わからない

【問7】 図書館評価について、ご意見がありましたら、お書きください。